

「波力発電」装置による再エネ導入へ！

大規模

エネルギー

技術/サービス概要

実現する地域社会のイメージ

- ・離島に豊富に存在する波のエネルギーを使用した再生可能エネルギー「波力発電」を導入可能となる。
- ・「波力発電」装置の設置場所と方法は、港や防波堤の裏面等の岸壁にアンカーボルトで固定することになる。
- ・脱炭素宣言後に具体的な対策を行えないあるいは、自前の発電インフラの導入をご検討されている自治体様の再エネ政策にお役立て頂ける。



技術/サービス情報

サービス分野（大）	エネルギー
サービス分野（小）	波力発電
サービス購入者	自治体および、漁業協同組合、港湾設備を有する法人等
サービスの概要	波力発電装置の販売、メンテナンスサービスを提供
サービス利用（受益）者	電力レジリエンス強化：島民 積極的な再エネ導入：自治体、波力発電導入業者

サービスにより期待される効果	・島内の電力レジリエンスの強化 ・積極的な再エネ導入の推進
サービスの特性・優位性	自然豊かな観光地であっても、港や防波堤といった既存のインフラに設置するため、環境や景観を保護しながら再エネを導入可能
対応可能な地理特性	設置場所での望ましい波高：5.0 cm程度

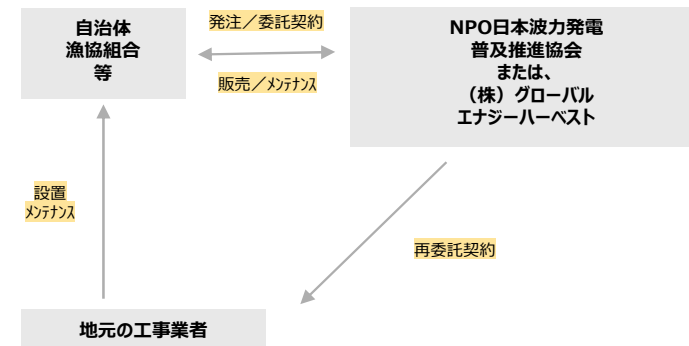
「波力発電」装置による再エネ導入へ！

大規模

エネルギー

税別価格（参考）		イニシャル 単位：万円	ランニング（年額） 単位：万円
	〈製品単価〉 ・価格：600万円 （税別・送料別） ※購入台数：1機のみ ※「出力：1kW程度」 ※「波高：50cm程度」 〈お勧め〉 ・価格：5000万円 （税別・送料別） ※購入台数：19機 ※「出力：19kW」 ※「波高：50cm程度」	波力発電 製品価格	600 ～
	工事費用	30程度 ～ ※ その都度見積	—
	輸送費	40程度 ～ ※ その都度見積	—
	メンテナンス	—	20 ～
	合計	670 ～	
	補足：蓄電機やパワコン等の周辺機器は、含まれていない。		
無料トライアルの有無	事前の候補地選定を行う場合は、無料にて対応可能な場合もある。（詳細については、要問合せ。）		
購入までの所要期間 （参考）	半年～1年程度		
その他 （補足事項及び注意事項）			

サポート体制 および関係者 （導入時・導入後）



企業情報

事業者名	NPO法人日本波力発電普及推進協会 または、株式会社グローバルエナジーハーベスト
所在地	神奈川県藤沢市湘南台1丁目1-6
設立年	2006年（株式会社グローバルエナジーハーベスト）
URL	https://www.wavepower.or.jp/ または、 https://www.globalenergyharvest.co.jp/
問い合わせ先	info@wavepower.or.jp または、 info@globalenergyharvest.co.jp

「波力発電」装置による再エネ導入へ！

大規模

エネルギー

技術/サービスの導入実績

離島での
導入事例

島根県隠岐郡海士町 / 中ノ島 / 群島型属島
(人口) 2,267 (R2 国調)



写真：小型波力発電装置「往復型回転加速式発電」

※実証試験時の写真

導入自治体・利用者
からの声

- ・思ったより小型のため、広く既存の港に設置可能だと思ふ。
- ・全国の自治体に普及させるためには、導入実績やデータ収集も必要だと思ふ。そのため、海士町の発電データを使用してもらおう等、普及のために協力をしたい。
- ・波力発電を導入した時に騒音が発生するのか気になっていたが、特に大きな音もなく、安心した。

離島での導入実績
(全国での実績)

2自治体 (全国：2自治体)